



▲日本選手権東北大会での入場行進



◀青森チームと試合開始のあいさつ

※この試合が公式戦初勝利

リトルシニアリーグは、硬球を使う少年野球

リトルシニアリーグは、中学生を対象とした硬式球を使用して行う少年野球のリーグです。組織は全日本リトル野球協会リトルシニア委員会に含まれ、北海道、東北、関東、信越、東海、関西、九州の7地区の連盟で構成する全国組織です。

大館リトルシニアの所属する東北連盟には、現在45チームが登録していますが、毎年それぞれの連盟で行われる地区大会を勝ち抜いたチームは、全国大会へ出場となります。

ルールは高校野球と同じですが、イニング数は7回まで。学校の部活とは違う、地域の枠を越えたスポーツリーグです。

最近では、リトルシニアで野球を学んだ子供たちが、高校野球やプロ野球で活躍するケースが多くなっています。

大館リトルシニアでは、小学校の公式戦が終えた8月から男女を問わず入団を受け付けています。県内の中学校軟式野球部には、所属できません。

取材日(7月15日)の練習試合風景



▲円陣を組んで

▼この日の大館リトルシニア

サインを確認▶



取材日の練習試合結果
弘前5－4大館
仙塩東6－3大館
惜しくも負けました

少年硬式野球「大館リトルシニア」

練習場所 大館樹海ドーム(水)
と練習日 旧商業高校グラウンド(土・日)
入団資格 小学6年生～中学3年生
入団金 10,000円 会費 5,000円/月
代表/大森 弘人 監督/奥村 渉
事務局/布袋屋 守
事務局/花岡町字泉田47 電話46-1525
URL <http://www.5ocn.ne.jp/~lso/>

公式戦初勝利までの軌跡	
H18・11	リトルシニア設立準備委員会 保護者・希望者への説明会 体験入団を実施(樹海ドーム)
12月	入団希望者15人に達する
H19・1	東北連盟に加入手続きを開始 東北連盟から加入承認
2月	シーズンに前に入団の練習に入る
3月	初の公式戦/岩手・秋田支部大会
4月	(盛岡北11-4大館) (秋田13-0大館)
5月	春季東北大会 (弘前13-1大館)
6月	日本選手権東北大会 (青森0-9大館) (山田7-0大館)
公式戦初勝利	